

2022年度 事業報告書

2022年4月 1日から

2023年3月31日まで

学校法人 サント・アンゼロ学院

1. 法人の概要

名 称 学校法人サント・アンゼロ学院（昭和40年4月13日法人設立）
代表者 理事長 田 中 一 人
住 所 吹田市古江台1丁目17番1号
電 話 06-6872-3230 FAX 06-6872-4027
設置する学校
住 所 吹田市古江台1丁目17番1号
名 称 カトリックさゆり幼稚園
役 員 理 事 6名 監 事 2名 評議員 13名
理事会 4回開催 評議員会 2回開催
教職員 40名

2. 事業の概要

《教育方針》

設立母体であるカトリック守護の天使の姉妹修道会の教育方針に沿って、園と家庭が一体となって幼児の基本的な生活習慣と望ましい人間形成の基礎づくりを温かい宗教的雰囲気の中で育成することを目的としています。教育理念の基本である「素直な心」「思いやりの心」を育成し、最後まで「がんばる」ということを大切に、その達成に取り組んでいます。

《教育内容》

基本的な生活習慣を身につけ、絵画製作、音楽、言葉、体操あそびをバランスよく保育に取り入れ、自分の力で行動することの充実感を味わいます。お祈り、聖歌、宗教的なお話を通して宗教的情操を養い、神様から頂いているたくさんのお恵みを知り、感謝の心を育てます。子ども達は愛されて生まれてきたかけがえのない存在であり、「あなたのままでいい」と一人ひとりの存在を認め合う温かい環境の中で、子ども達をしっかりと受け止めて、お互いに認め合い、受け入れられることで神の愛・喜びを感じる人間に育てます。様々な活動に興味や関心を持ち、積極的に取り組み、将来どんな試練にも立ち向かい、乗り越えていく「生きる力」を養います。

《目的・計画》

子どもは一人ひとり大きな能力をもってこの世に生まれ、愛されて育った子どもは自己を肯定し、他者を愛し、尊重します。そして、一人ひとりの子どもたちが愛され、「あなたが大好き」「あなたはとっても大切な人」と感じられるように、世界中でたった一人しかいない自分に気づき、個性豊かに自信をもって生きていくことができるように、私たち全教職員は心からの愛情を一人ひとりに注ぎ、日々の保育に取り組みます。また、教職員が働きやすい職場作りを進めるとともに、新任や若手教員を養成して、保育力の向上ができるように支援し、長く勤務できる環境作りを目指します。

《園児数》

	満3歳児・3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	5	125	5	175	5	175	15	475
2020年度	4	108	4	120	4	121	12	349
2021年度	4	101	4	112	4	122	12	335
2022年度	5	110	4	99	4	116	13	325

《保育時間》

月～金曜日 午前9時30分～午後2時 土曜日 休園

《納付金》

保育料	満3歳児	年額360,000円	(月額 30,000円)
	3～5歳児	年額336,000円	(月額 28,000円)
給食費		月額 3,800円	
バス会費 (利用者のみ)		月額 4,000円	
教材費		月額 1,500円	
施設設備費 (教育充実費)		月額 1,000円	

《入園時の費用》

入園料	満3歳児・3歳児	80,000円
	4歳児	70,000円
	5歳児	60,000円 (9月入園者30,000円)
検定費		3,000円
バス入会金		4,000円

《預かり保育の内容及び費用》

☆通常保育日

早朝保育	8:00～	8:30	200円	
午前保育	11:30～	15:30	800円	
	11:30～	17:00	1,000円	
	11:30～	18:00	1,400円	
1日保育	14:00～	15:30	300円	
	14:00～	17:00	800円	
	14:00～	18:00	1,200円	
特別保育	7:30～	8:00	300円	※特別早朝
	18:00～	18:30	300円	※特別延長
長期休暇	8:00～	15:30	2,000円	
	8:00～	17:00	2,500円	
	8:00～	18:00	3,000円	

☆月極保育

8月を除く月	17,000円
8月	30,000円

《行事実施状況》

遠足、参観日、聖母の祝日、お泊り会（年長児）、プール開き、七夕さま、守護の天使お祝い、運動会、おいも掘り、七五三お祝い、クリスマスお祝い会、さゆりまつり（縦割り活動）、お別れ遠足 教会訪問（年長児）など

《施設関係》

園地面積 3,617㎡ 運動場面積 1,654㎡ 458㎡の遊戯室
図書室ほか

《事業報告》

2022年度においても新型コロナウイルス感染症は、感染力の強いオミクロン株の派生型とされる BA.5 に置き換わり、日本国中に猛威を振るいました。自宅療養者数が全国で過去最多の 61 万人を超える日もあり、園行事にも多大の影響が出たところです。

とりわけ年長児のこどもたちは、3 年前、通常の入園式ができないだけでなく、入園当初からマスク着用を強いられ、全クラスが一緒に行うような園行事はほとんどできませんでした。

園としましては、こうした園生活を送ってきたこどもたちにカトリックさゆり幼稚園での思い出が一つでも多くなるよう、夏の感染者が比較的少ない時期に感染対策を徹底した上で、お泊り保育を実施したほか、年明けにはお餅つき大会も実施いたしました。

年が明けて 2 月にはインフルエンザも大流行し、休園にも至りましたが、春の兆しを感じることができるようになった 3 月 15 日には年長児全員揃っての卒園式も挙行できたほか、17 日には年中組、年少組の修了式を無事迎えることができ、ようやく幼稚園も通常を取り戻すことができるようになりました。

これもひとえに園児の保護者や教職員をはじめとするカトリックさゆり幼稚園に関係する皆様方のご理解とご協力の賜物と深く感謝する次第でございます。

さて、2022 年度のカトリックさゆり幼稚園の実績について、園児数は 2022 年 5 月 1 日現在、年少児が 4 学級 90 人、年中児が 4 学級 99 人、年長児が 4 学級 116 人の計 12 学級 305 人在籍しており、さらに 2022 年 9 月からスタートした満 3 歳児クラスに 1 学級 20 人が在籍し、計 325 人となりました。

しかしながら、前年度が 3 学年で 335 人だったことから、10 人の減少となり、少子化の進展に伴う園児の減少に歯止めはかかっていません。

次に、教職員（理事長を除く）は 2022 年 5 月 1 日現在、専任教員 27 人、契約パート教員 6 人、事務職員等 7 人の計 40 人在籍していました。これは前年度 5 月 1 日現在と比較して、専任教員が 5 人増、契約パート教員が 2 人減、事務職員等が 3 人減となり、合計人数は同数となっております。なお、本年 3 月末をもって教員 1 名の退職がありました。

続いて財務面では、事業活動収支計算書より、教育活動収入計が 255,377,160 円（前年度 249,036,747 円）、教育活動支出計 244,456,352 円（前年度 233,598,761 円）、教育活動収支差額 10,920,808 円（前年度 15,437,986 円）となりました。

貸借対照表については、2023 年 3 月 31 日現在、資産総額が 741,749,302 円、負債総額が 13,875,172 円となっており、正味財産は 727,874,130 円となります。これは前年度から 13,017,619 円の増加となっています。

また、経営状況の指標の一つである経常収支差額比率（経常収支差額/経常収入）は 4.47%（前年度 6.39%）となり、人件費比率（人件費/教育活動収入計+教育活動外収入計）は、62.15%（前年度 61.29%）となりました。

なお、翌年度繰越支払資金は、当年度保持すべき資金である第 4 号基本金の額を大きく上回っており、資金繰りに問題はありません。

以上が 2022 年度事業の概要報告です。

3. 財務状況

別添のとおり。